

先進技術活用による地域開発プロジェクト（スタートアップ枠）業務 仕様書

この仕様書に示す内容は、業務の基本的事項を示すものであり、契約に際しては、企画提案の内容を踏まえて仕様を追記することとする。

1 委託業務名

先進技術活用による地域開発プロジェクト（スタートアップ枠）業務

2 委託業務期間

契約締結日から令和7年3月21日まで

3 委託業務の目的

「ふくいNEW経済ビジョン」（令和5年5月策定）に掲げた「幸せ実感プロジェクト」について、地域や県民が抱える課題をビジネス活動を通じて解決する若手起業家の事業化を支援することにより、課題先進地である地方発の起業モデルとして期待されるインパクトスタートアップ（ゼブラ企業）の創出・育成を目指す。

4 地域課題テーマ（3つの中から1つ選択）

① 県民の幸せ実感（ウェルビーイング）向上に関する事業

② 多文化共生推進に関する事業

③ メタバースの活用促進に関する事業

※別紙「課題概要」を確認の上、提案すること

5 企画提案書の内容

企画提案書（事業計画書）には以下の内容を盛り込むこと。

- ・地域課題テーマについての分析
- ・課題解決に取り組むための事業実施内容
- ・業務のスケジュール、推進体制
- ・企業としての今後の成長の展望（今後3年間の売上利益、従業員（企業規模）等の展望）

6 業務実施にあたっての留意点

- ・業務の進捗について定期的に共有し、遂行にあたっては県の確認をうけること。
- ・業務終了後、速やかに全体の実施報告書を提出すること。
- ・その他、県の指示に応じて、関係資料を提出すること。